

● 本日の卓話

「変化の時代に生きる力を育む ～教育のトレンドと開智の挑戦～」

開智中学校・高等学校 校長
高松 雅貴 さん

● 次週の卓話

「外部卓話」

JPBAプロボラー
安里 秀策 さん

● 先週の例会記録

★ロータリーソング	我等の生業
★ビ ジ タ ー 紹 介	なし
★出 席 報 告	(会員数76名、免除会員1名) 本日出席(5/27) 52名 68.42%
★メイキャップ	なし
★S. A. A. (ニコニコ箱)	野井和重さん、松井良樹さん、 福辺昌紀さん、吉田友之さん、 廣井久道さん、塚本貞治さん、 瀬川良浩さん、河村秀樹さん、 紀 俊崇さん、和中美喜夫さん、 知念章雄さん、村田弘至さん、 中野智一さん、野志幸生さん、 桧畑直尚さん、匿名1名
	本日合計 ￥40,000
	今年度累計額 ￥2,133,500

(財団寄付献金箱)	野井和重さん、松井良樹さん、福辺昌紀さん
(米山奨学会献金箱)	野井和重さん、松井良樹さん、福辺昌紀さん
(青少年育成奨励金)	野井和重さん、松井良樹さん、福辺昌紀さん

● 会長あいさつ

会 長 野 井 和 重

【パーソナル イズ ポリティカル】



「パーソナル イズ ポリティカル」という言葉は以前の会長あいさつでご紹介をしましたが、ドラマ「御上先生」で何度も出てきたものです。もともとは1960年代以降アメリカで生まれたフェミニズム関連の標語であります、ドラマでは『個人的な問題とみなされがちな問題が政治的な論点になりうる』、という意味で用いられています。

人間は個人的な問題、社会的な問題、会社の問題と様々な論点争点を伴いながら日々暮らしていると思います。極端に言えば今日の晩御飯の献立はどうでしょうか？という事もお米が高い、野菜が高いと政治的な問題に繋がっています。いままさに知事選挙の真っ最中ではありますが、過去の和歌山県知事選挙の投票率をみると昭和20年代から30年代では80%前後でありましたが、近年では40%を切っている状況です。どうなるか決まっている選挙だから投票に行かないなどよく聞きますが、日本人の三大権利の一つであります参政権を行使されてはいかがでしょうか。

本日もよろしくお願いします。

6月はロータリー親睦活動月間です



5月24日(土) 優良事業所見学会 紀伊田辺駅前にて



誕生日お祝い

会 長 報 告

【マイロータリー登録100%クラブを目指す】

いつもお願いしている事項でございますが、「マイロータリー」への登録を御願ひします。5月現在会員数76名、マイロータリー登録者が67名で、9名の方が未登録となっています。年度始まりが78%でありましたので、皆様のご協力で88%まで上がりました。御礼を申し上げます。しかしながら100%が目標でありますので、なお一層のご協力を御願ひ申し上げます。

【独り言】

松尾年度で、どうも大阪関西万博へ行くようです。団体予約の締め切りと、万博閉幕の関係より……少々前倒しの話になるかも知れません。……どうも9月21日かも……

【感謝】

井手会員の奥様より会員の皆様に、心のこもったお手紙とお饅頭を頂戴しました。有難うございました。

幹 事 報 告

- 例会変更のお知らせ（和歌山南RC、和歌山東南RC、和歌山西RC、和歌山北RC、高野山RC）
- マイロータリーに未登録の方は事務局より案内を送っていますので登録をお願いします。
- ロータリー手帳を申し込みの方はボックスに入れています。
- 先日開催されました和歌山城南RCがホストを務めたインターシティミーティングの報告書が完成しました。
- 先日他界されました井手会員の奥様からの手紙を回覧しています。
- 大船渡の大規模森林火災の支援金の報告書、被害状況などを記載した報告書を回覧します。一読ください。

委 員 会 報 告

職業奉仕部門

村 田 弘 至 理事



先週24日土曜日にJ R西日本の見学会を開催しました。総勢22名の参加で当日は紀伊田辺駅を見学し日頃は見ることのできないポイント切り替えや、シュミレーター体験、駅員さんの働き方を見学させていただきました。富澤会員ありがとうございました。



環境保全社会奉仕委員会

林 俊 行 委員長



大船渡大規模森林火災の義援金ですが当クラブから10万円送金させていただきました。2640地区で総額200万円の義援金を2520地区に送金されましたので報告いたします。

卓 話

「古代豪族紀氏の研究～其の式」



紀 俊 崇 会員

今回は古代豪族紀氏の研究～其の式として「二つ紀氏～荒川戸畔と名草戸畔」のお話しをさせていただきました。大和王朝が確立する遥か以前から各地に点在していたとされる「戸畔（とべ）」。「戸」は家族や集団を表し、「畔（あぜ）」は田と田の境目にある水路のことで、「戸畔」とはすなわち一族の財産（田）を仕切ることのできる首長という意味になります。

名草戸畔は太古紀伊国名草地方を治めていた女首長とされ、神武東征の戦では多くの民衆を守るために討ち死にしたと伝わる伝説上の人物です。同地方には名草戸畔の亡骸が埋葬された三つの神社があり、さまざまな伝承も残されていますが、文献や資料については殆ど存在せず、未だその多くが謎めいたままというのも事実です。

そこで今回の卓話ではもう一つの可能性である「紀伊国造家の始祖名草戸畔」という観点から考察してみることにしました。

紀伊国造系図第5世にある名草姫命（ナグサヒメノミコト）は紀元前50年頃に行われた元伊勢巡礼の際、第10代崇神天皇の皇女トヨスキリヒメノ命を迎え入れ、唯一無二の事象として伝わる「八咫鏡・日像鏡・日矛鏡の三体同所ご鎮座」を名草郡濱宮にて実現させました。その後八咫鏡は現在の伊勢神宮の地へ、日像鏡・日矛鏡は日前國懸両神宮の地へそれぞれ奉斎され、後者は名草姫命を起点に以降紀氏二千年に亘る継承が成されるわけですが、一連の出来事からこの名草姫命こそが紀氏の始祖であり、名草戸畔そのものではないかと考えられるようになったのです。

但し、この件につきましてはやはり明確な結論を出すに至らず、一旦保留とさせていただきました。もう一方の荒川戸畔との関連性や、後年紀伊国造系図に登場する紀臣の始祖武内宿禰（タケノウチノスクネ）も踏まえてもう少し考えていきたいと思います。セクション3は次年度でお願いすることになりますが、もう一度だけお付き合い下さい。

6月プログラム予定

和歌山ロータリークラブ
出席・プログラム委員会

6月	タイトル	卓話者
3日	「変化の時代に 生きる力を育む ～教育のトレンドと 開智の挑戦～」	開智中学校・高等学校 校長 高松雅貴さん
10日	「外部卓話」	JPBAプロボラー 安里秀策さん
17日	「地区研修・協議会 報告会」	会長エレクト・次年度各理事 もしくは次年度各委員 長・次年度幹事
24日	「最終夜間例会」	